



岡山大学記者クラブ

文部科学記者会

科学記者会

御中

令和 3 年 11 月 2 日

岡山大学

## 武田／モデルナ社新型コロナワクチン接種 1 か月後追跡調査報告 ～接種 1 か月後の副反応の有無や満足度を評価～

### ◆発表のポイント

- ・岡山大学における大学拠点接種で行われた、武田／モデルナ社新型コロナワクチン接種後 1 か月後の副反応や満足度を評価する追跡調査を実施。岡山大学教職員及び学生の合計 3447 人が調査に回答しました。
- ・局所反応・全身反応は、共に 1 週間以内にほとんど(99%程度)消失していました。
- ・副反応の重さにもかかわらず、87%の人がワクチン接種について満足しており、約 80%の人が「自身の身近な人にもワクチン接種を勧める」、「3 回目接種を希望する」と回答しました。

新型コロナウイルス感染症に対するワクチン接種に関して、一般の方へ正確な情報提供を行うことを目的に、大学拠点接種として岡山大学で行われた、武田／モデルナ社新型コロナワクチンの接種 1 か月後調査を 2021 年 9 月 29 日から 10 月 25 日の期間で実施。岡山大学教職員及び学生の合計 3447 名が調査に回答しました。

接種後の副反応については、局所反応・全身反応共に約 99%が 1 週間以内に消失していました。一方で、接種との関連は不明ながら、自由記述欄の記載では接種 1 か月後も不調を訴えている人がごく少数存在しており、長期的なケアの必要性を感じました。

副反応としての発熱に対して、解熱剤を服薬した人は 66%を占めましたが、予防投薬を行った人は 5%程度にとどまっていました。

接種 1 か月後における副反応についての感想として、インフルエンザワクチンと比べて副反応が重かったと感じた人が 85%を占めた一方で、想像していたより重かったと感じた人は 43%と、副反応の重さがある程度周知されていたと思われました。

また、副反応の重さにもかかわらず、87%の人がワクチン接種について満足しており、「自身の身近な人にもワクチン接種を勧める」と回答した人が 80%、「3 回目接種の有効性が証明された場合に接種を希望する」と答えた人は 83%を占めました。

しかしながら、ワクチンを勧めたり、3 回目の接種を希望したりする際に、ワクチンの種類を検討すると答えた人も 1/4 程度存在しました。

ワクチンには副反応がありますが、大体の症状は接種翌日、翌々日には落ち着き、99%程度の方は 1 週間以内にすべての症状が消失しています。副反応の重さにもかかわらず、多くの方が満足されている傾向にはありませんでした。接種を考える際の判断や準備の参考にしていただければ幸いです。



頼藤教授



## PRESS RELEASE

### ■発表内容

＜現状＞ 武田／モデルナ社新型コロナワクチン接種が国内でも進行中、また3回目接種検討中。

＜研究成果の内容＞ 別添資料参考

＜社会的な意義＞

厚生労働省の研究班でも副反応調査が行われていますが、その対象者は男性数が多く幅広い年代にわたっている自衛隊職員が対象であり、接種10日後までに出現した副反応を報告しています。本調査は、対象が男女半々で若い方が多く含まれており、また接種1か月後までの長期的な副反応について調査していることから、厚生労働省の研究班の知見と相補的に働くと思われれます。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_kenkoujoukyoutyousa.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kenkoujoukyoutyousa.html)

### ■調査情報

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野 HP に掲載

U R L : <http://www.unit-gp.jp/eisei/wp/?p=4923>

### ■研究資金

本調査は、岡山大学学都基金（新型コロナウイルス感染症関連研究支援）へのご寄付を財源として実施しました。

### ■補足・用語説明

岡山県の依頼を受け、岡山県内の5医療機関で協力し実施したファイザー社新型コロナワクチンの副反応調査の最終報告も岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野 HP に掲載してあります。

また、大学拠点接種として岡山大学で行われた、武田／モデルナ社新型コロナワクチンの副反応調査の最終報告（接種後1週間までの副反応調査）も上記 HP に掲載してあります。

### ＜お問い合わせ＞

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 疫学・衛生学分野

教授 頼藤 貴志

助教 松本 尚美

岡山大学病院 総合内科・総合診療科

准教授 萩谷 英大

岡山大学 保健管理センター

助教 樋口 千草



岡山大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

# 新型コロナウイルスワクチン (武田/モデルナ社 COVID-19ワクチンモデルナ筋注) 接種1か月後追跡調査

2021年9月29日～10月25日調査回答分

岡山大学 疫学・衛生学分野

# 新型コロナウイルスワクチン (武田/モデルナ社 COVID-19ワクチンモデルナ筋注) 接種1か月後追跡調査

目的	岡山大学での大学拠点接種における接種1か月後の副反応の有無や満足度を評価するものであり、一般の方への情報提供や本学学生・教職員へのフィードバックを通し、ワクチンに対する正しい情報の理解促進を図る
対象	岡山大学の大学拠点接種で2回目の新型コロナウイルスワクチン(武田/モデルナ社)を接種した岡山大学教職員及び学生
調査実施方法と期間	Google Form(接種1か月後、接種者へメールでURLを送付)で2021年9月29日から10月25日の期間内に回答
解析	-記述分析 -岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野にて解析実施
実施主体	岡山大学

## 回答者属性 (3447名)

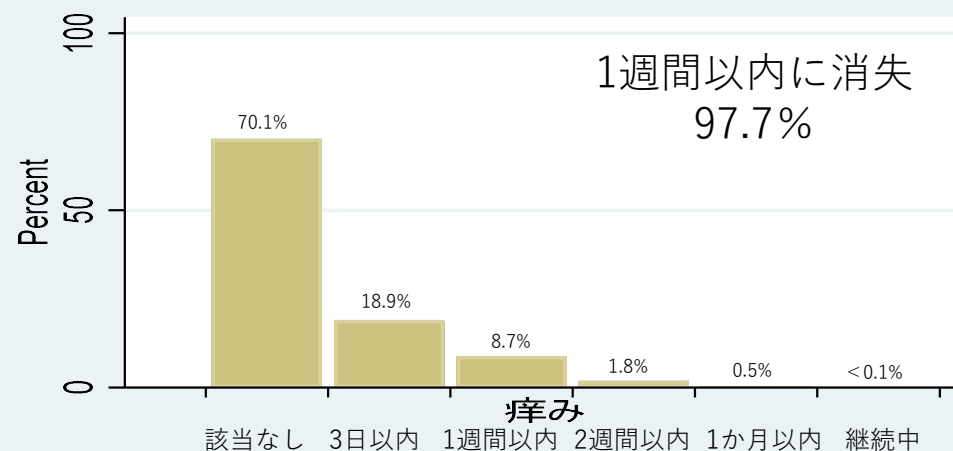
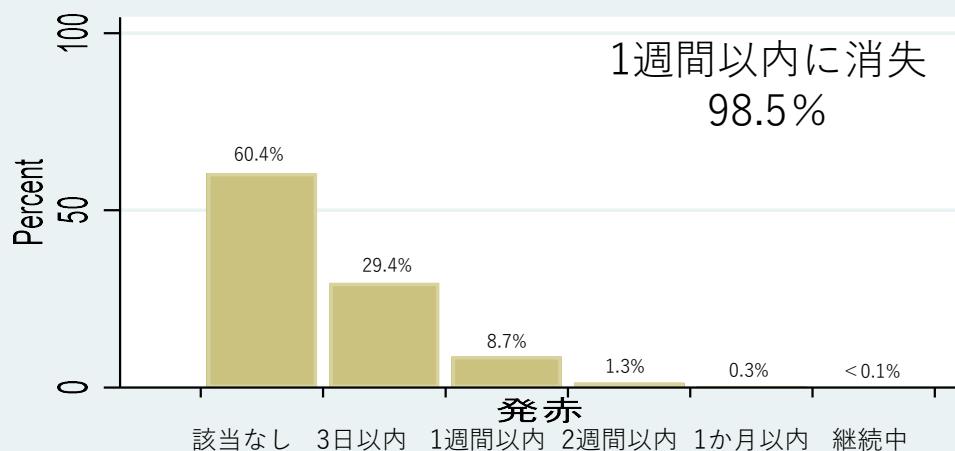
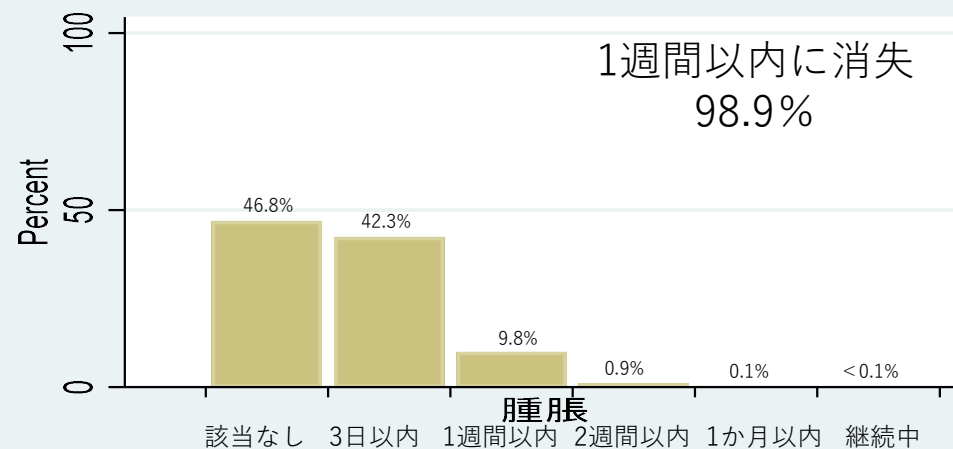
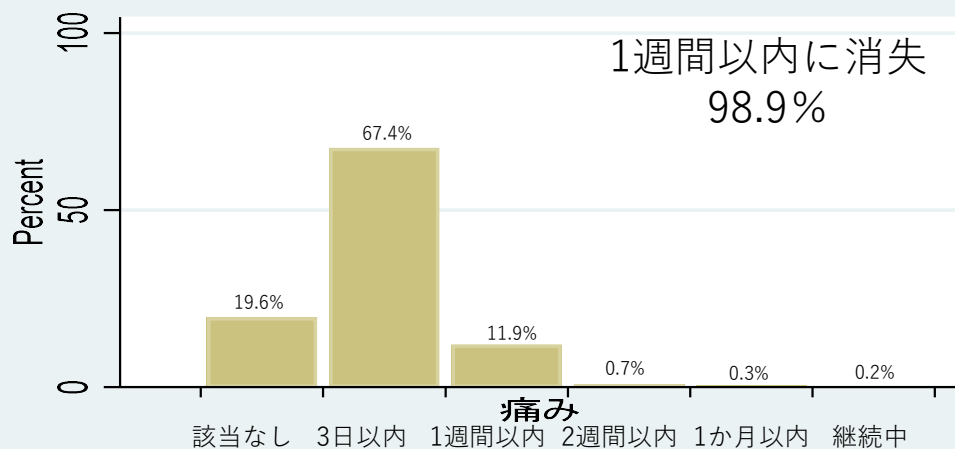
回答者属性		人数	(%)
性別	男性	1,734	50.3
	女性	1,705	49.5
	(妊娠中)	12	
	その他	8	0.2
年代	20歳未満	713	20.7
	20代	1,863	54.1
	30代	226	6.6
	40代	305	8.9
	50代	268	7.8
	60代以上	72	2.1
大学内属性	学生	2,600	75.4
	教員	390	11.3
	職員	449	13.0
	その他	8	0.2
国籍	日本	3,250	94.3
	日本以外	197	5.7
基礎疾患	あり	210	6.1
アレルギー歴	あり	1,525	44.2

## 基礎疾患及びアレルギー歴詳細（3447名中）

基礎疾患	人数	(%)	アレルギー歴	人数	(%)
肥満(BMI 30以上)	59	1.7	気管支喘息	172	5.0
慢性呼吸器疾患	16	0.5	アトピー性皮膚炎	348	10.1
慢性心疾患・高血圧	43	1.3	アレルギー性鼻炎(花粉症を含む)	1149	33.3
慢性腎疾患	11	0.3	食物アレルギー	257	7.5
慢性肝疾患(脂肪肝と慢性肝炎は除く)	5	0.2	薬物アレルギー	67	1.9
神経疾患・神経筋疾患	4	0.1	虫アレルギー(ハチなど)	30	0.9
血液疾患(鉄欠乏性貧血は除く)	12	0.4	アナフィラキシー	20	0.6
糖尿病	18	0.5	その他	53	1.5
疾患や治療に伴う免疫抑制状態	7	0.2			
睡眠時無呼吸症候群	16	0.5			
その他	57	1.7			

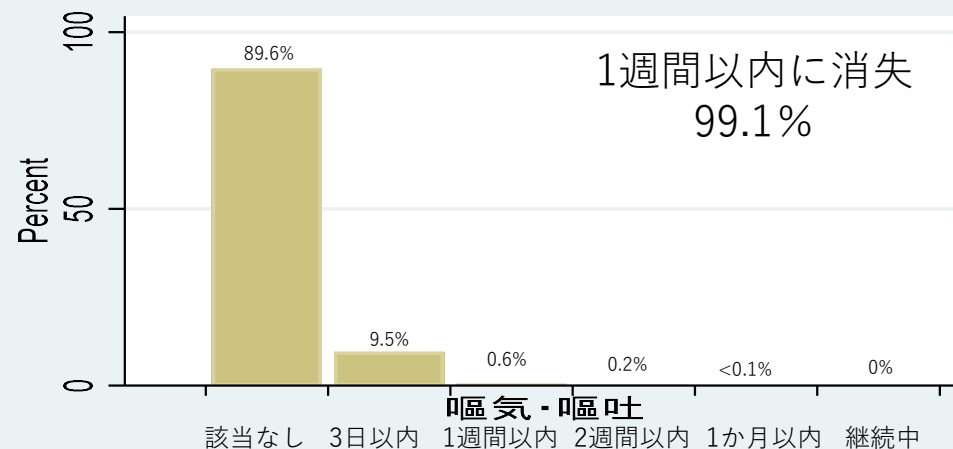
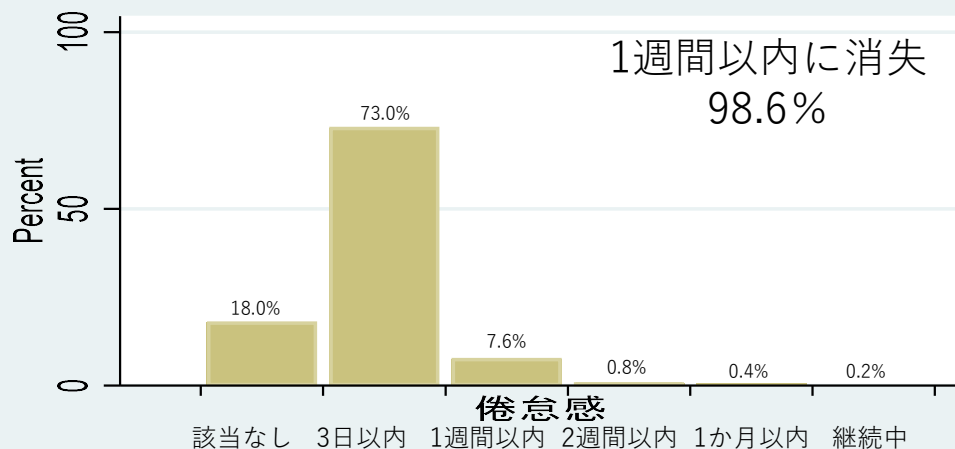
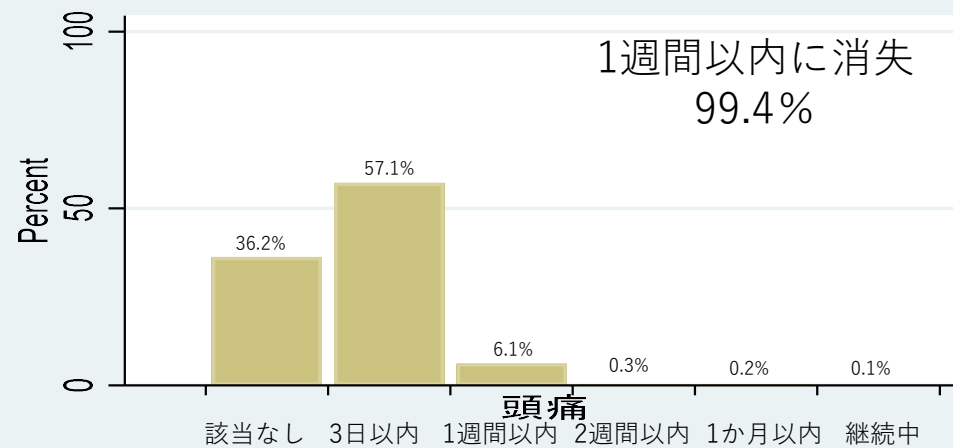
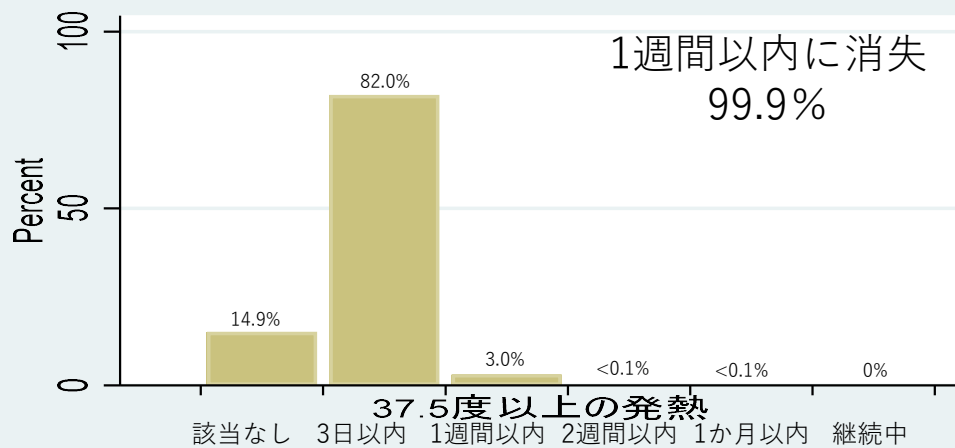
注). 基礎疾患及びアレルギー歴は複数回答可

# 接種後1か月間の副反応（局所反応）



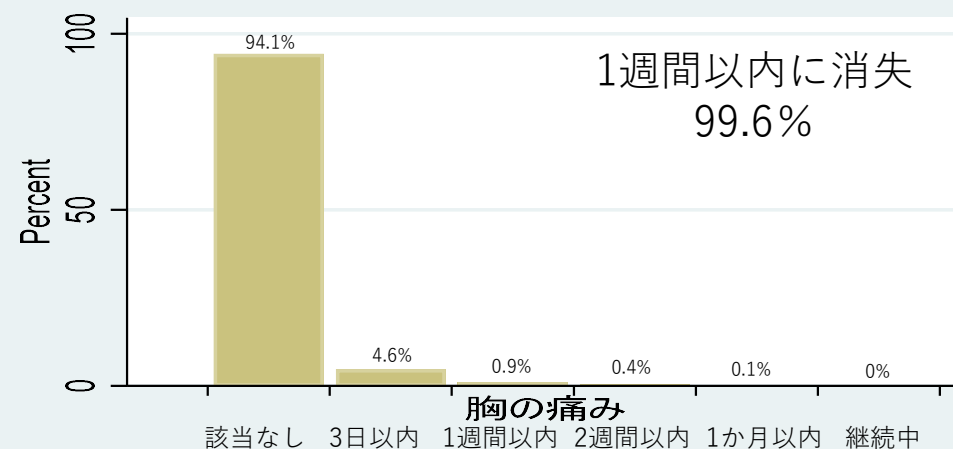
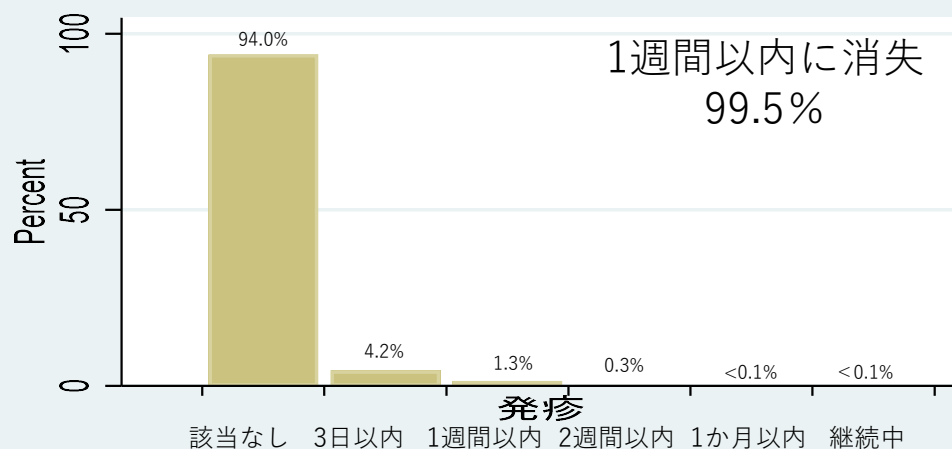
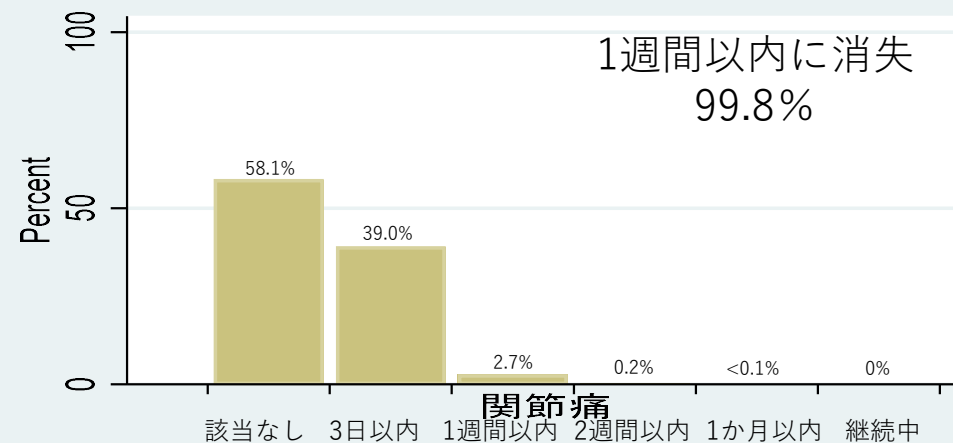
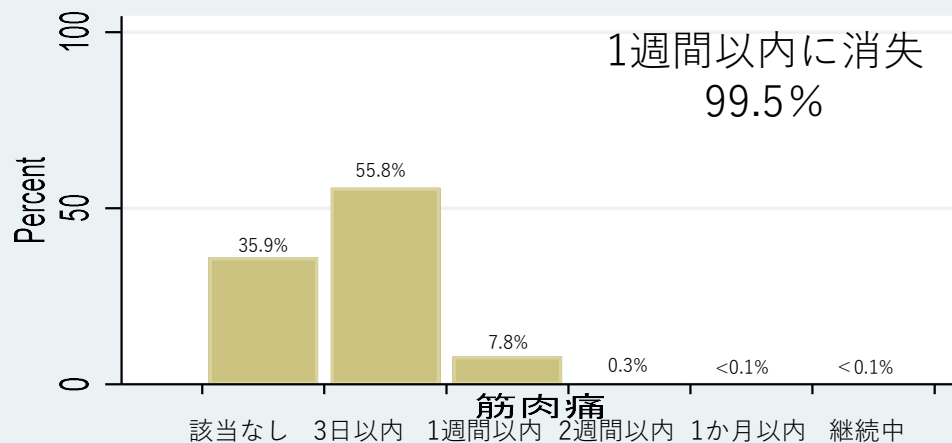
局所反応は1週間以内にほとんどが消失した。

# 接種後1か月間の副反応（全身反応）





# 接種後1か月間の副反応（全身反応）



全身反応も1週間以内にほとんどが消失した。

## 副反応としての発熱に対する対応

副反応としての発熱に対して解熱剤を使用したか	人数	(%)
発熱しなかった	341	9.9
発熱の有無に関係なく服用した（予防投薬）	166	4.8
発熱したため服用した	2,276	66.0
発熱したが必要を感じず服用しなかった	517	15.0
発熱したが解熱剤が無く服用しなかった	140	4.1
発熱したが妊娠・授乳中・薬物アレルギーなどで服用しなかった	7	0.2
Total	3,447	100.0

副反応としての発熱に対して、解熱剤を服薬した人は66%を占めた。  
予防投薬を行った人は5%程度にとどまった。

# 接種後1か月時点でのワクチン副反応に対する感想

接種1か月時点でのワクチン副反応に対する感想 (3447名)	人数	(%)
<b>インフルエンザワクチンと比べて</b>		
インフルエンザワクチンを接種したことがない	349	10.1
軽かった	67	1.9
変わらない	104	3.0
重かった	2,927	84.9
<b>打つ前の想像と比べて</b>		
軽かった	877	25.4
想像通り	1,079	31.3
重かった	1,491	43.3

インフルエンザワクチンと比べて副反応が重かったと感じた人が85%を占めた一方、想像していたより重かったと感じた人は43%で、副反応の重さがある程度周知されていたと思われる。

# 接種後1か月時点でのワクチン接種についての感想

接種1か月時点でのワクチン接種に対する感想 (3447名)	人数	(%)
<b>接種から1か月経って、ワクチンを受けたことに満足していますか</b>		
満足している	3,007	87.2
どちらとも言えない	411	11.9
満足していない	29	0.8
<b>(接種可能な) あなたの身近な人にワクチン接種を勧めますか</b>		
勧める	1787	51.8
ワクチンの種類は検討するが勧める	980	28.4
勧めない	79	2.3
どちらとも言えない	601	17.4
<b>3回目接種の有効性が証明されて機会があれば接種を希望しますか</b>		
希望する	2113	61.3
ワクチンの種類は検討するが希望する	757	22.0
希望しない	125	3.6
どちらとも言えない	452	13.1

ワクチン接種については満足している人が回答者の87%を占め、80%が自身の身近な人にもワクチン接種を勧めると回答した。また、3回目接種の有効性が証明された場合に接種を希望すると答えた人は83%を占めた。一方で、ワクチンを勧めたり3回目接種を希望したりする際にワクチンの種類を検討すると答えた人も1/4程度存在した。

# モデルナワクチン接種1か月後追跡調査報告

(2021年9月29日～10月25日集計分)

- のべ3447名が回答（回答率約40%）
- 局所反応、全身反応共に1週間以内にほとんど(99%程度)消失していた。
- 一方で接種との関連は不明ながら、自由記述欄の記載では接種1か月後も不調を訴えている人がごく少数存在しており、ケアの必要性を感じさせた。
- 副反応としての発熱に対して予防投薬を行った人は5%弱にとどまった。
- インフルエンザワクチンと比べて副反応が重かったと感じた人が85%を占めた一方、想像していたより重かったと感じた人は43%で、副反応の重さがある程度周知されていたと思われた。
- 副反応の重さにもかかわらず、ほとんどの人がワクチン接種について満足しており(87%)、自身の身近な人にもワクチン接種を勧める(80%)と回答した。また、3回目接種の有効性が証明された場合に接種を希望すると答えた人は83%を占めた。一方で、ワクチンを勧めたり3回目接種を希望したりする際にワクチンの種類を検討すると答えた人も1/4程度存在した。

ご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました